

# 水ときらめき紀の川館に 団体の来館者がありました



流水調整課

H29.05.29

紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、**和歌山市立有功東小学校4年生**の皆さんが見学に来られ、当事務所から流水調整課の3名が対応しました。

お弁当を食べた後の訪問ということで、眠くなったりしないかとの心配もなんのその。皆さんすごい集中力で質問タイムや説明の問いに積極的に手を挙げてくれる姿が見られました。

魚道観察室では、アユが遡上する姿もたくさん見られ、ウナギやエビなども現れて大興奮となりました。

先生方にも「疲れていると思ったけれど、子供達も集中してお話を聞くことができました。紀の川大堰の必要性や役割についてしっかり学ぶことができ、よかったです」と喜んでいただけました。

## 団体見学概要

日 時： 平成29年5月26日（金） 13:30～14:30

会 場： 水ときらめき紀の川館

参加人数： 55名（生徒52名、先生3名）

団体名： 和歌山市立有功東小学校4年生

## 1. 紀の川大堰概要説明

職員がスライドを用いて紀の川や紀の川大堰の仕組み、役割などを説明しています。

集中して話を聞いている様子。



説明が終わると、クラス別に館内の見学に出発です。

## 2.館内の見学



2階操作室をガラス越しに見学。ここで大堰のゲートを動かしています。

子供達からたくさんの質問をいただき、ひとつひとつ答える職員。

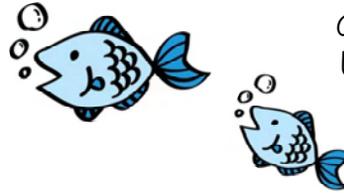
向こうに見えるのは、ぼくたちの小学校だ！



3階展望デッキからは紀の川大堰が一望できます。さわやかな初夏の青空の下、みんなで記念撮影をしました。

## 3.館外の魚道見学

魚道観察室へ出発～！きらめき館から歩いて3分です。



人工河川式魚道を上から見ている様子。

大きなボラやコイも気持ちよさそうに泳いでいました。



魚道観察室での様子。



一部分、可動式になっている階段式魚道の装置をのぞける窓があります。地下にある大きな機械に子供たちもビックリしていました。

あっ！アユがたくさん泳いでいるよ!!



## 質問

Q1.(展望デッキにて)紀の川大堰を造るのに、いくらかかったの？

A1.紀の川大堰の建築費用は約1000億円です。堰の建築だけではなく、この周辺の道路や堤防などを整備することも必要でした。

Q2.紀の川大堰はいつできたの？

A2.平成15年3月に完成して、その年の6月から暫定運用を開始しています。

